

NANIWA 13号

< `へ ` > どうどうと本当のことを伝える！

三流新聞の見出しよりひどい！

昨今だされたレターについて動揺することなく正確な情報を私たちは知っている。

しかし、巷でも「ガセ」ネタが多い中、わが社のレターというものも社内向けに都合のよい内容で出されている始末。近日、「RAからの継続雇用に係る制度専門部会」の開催についてのレターも、従業員等に登用する制度も、全員の登用を約束するものでなくもし、あぶれた場合もおそらく解雇{金銭解決}ということをしてくるのか、5年の間に適当に職を配置され徹底的に勉強と、日陰な仕事を押し付けコンピテンシー評価{成果主義・恣意性を大きく都合よく取り入れたもの}の餌食となり、自ら退職していくということになるのだと読める。

ようするに継続雇用の道はもともと考えがなかったのと、全損保対策で作らざるを得なかったとでも言えよう。しかし、全国型、地域型の社員になれると思っている夢多きRAがいる中、早急に「RAはRA用のハコをつくります」と通知してほしいですね。夢を抱かせるだけ残酷と言った状況です。早く転進先を決めさせ報告するのが仕事の人たちはぐずぐずしているRAに対してイライラがつることでしょう。これからもっと密室面談で「YESかNOか」を迫ってくるでしょう。最後は顧客の対応上どっかの使用人が、委託人に業務命令を出され押し込まれるのでしょうか。あくまでも予測ですが、そうならないように私たちは不利益ないよう闘いきります。

余談

そう、一人ひとりの力はあるJALのようにかえることができるのです。声をあげ清々と主張したら世論はついてきます。これから春闘時期とあいまってもっと大きな運動としていきます。次に報道されるのは私たちじゃないか？

みんな続け！ 団結ガンバロー！

ひとりみんなのために みんなはひとりのために

全損保日勤外勤支部大阪分会